|  |
| --- |
| **ＩＬ０７．輸入畜産物検査申請**  **入庫状況呼出し** |

|  |  |
| --- | --- |
| 業務コード | 業務名 |
| ＩＳＳ | 輸入畜産物検査申請入庫状況呼出し |

１．業務概要

システムに登録されている輸入畜産物検査申請の内容をもとに、指定検疫物票の出力を行う業務である。

２．入力者

全利用者（税関、厚生労働省（食品）、動物検疫所、植物防疫所、厚生局等、輸出証明書等発給機関は除く）

３．制限事項

特になし。

４．入力条件

（１）入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

（２）入力項目チェック

（Ａ）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（Ｂ）項目間関連チェック

なし

（３）システム状態チェック

本業務を行う場合は、動物検疫関連業務が手続き可能な状態であること。

（４）ＤＢ関連チェック

（Ａ）利用者

（ａ）指定検査場所関係者（畜産物）の場合

①「ユーザ情報ＤＢ」に登録されていること。

②輸入畜産物検査申請事項登録で登録した保管場所コードと「ユーザ情報ＤＢ」の保税地域コードが一致していること。または、輸入畜産物検査申請事項登録を行った利用者と同じであること。

（ｂ）上記以外の場合

①「ユーザ情報ＤＢ」に登録されていること。

②輸入畜産物検査申請事項登録を行った利用者と同じであること。

（Ｂ）申請番号

①「輸入畜産物検査申請ＤＢ」に登録されていること。

②申請されていること。

③無効でないこと。

④取止めされていないこと。

⑤申請結果登録されていないこと。

５．処理内容

（１）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

（２）処理単位

申請番号単位で処理を行う。

（３）指定検疫物票出力呼出し処理

入力された申請番号により「輸入畜産物検査申請ＤＢ」を参照し、該当する項目を画面「輸入畜産物検査申請入庫状況登録」に出力する。

（４）出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

６．出力情報

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 情報名 | 出力条件 | 出力先 |
| 処理結果通知 | なし | 入力者 |
| 輸入畜産物検査申請入庫状況登録情報 | なし | 入力者 |

７．特記事項

指定検査場所関係者（畜産物）として本業務を行う場合は、予め検疫所により登録

されていること。